五福小学校 特別支援教育だより

五福小学校の特別支援教育について

令和８年６月１５日発行（№２）

熊本市立五福小学校
特別支援教育コーディネーター

５月末の運動会では、子どもたちがそれぞれにがんばる姿が見られ、また一つ成長できたのではないかと思います。その一方で、梅雨に入ったこれからの時期には、悩みや不安を抱える子どもたちも増える傾向にあります。子どもの様子をしっかりと見ていきたいですね。

さて、この「特別支援教育だより」では、特別な教育的ニーズを必要とする子どもたちすべてに必要な支援を行うこと（＝特別支援教育）に関するお知らせを行っています。今回は、特別支援教育において行われる「合理的配慮」についてご紹介いたします。

五福小学校での特別支援教育

特別支援教育とは、一人ひとりの教育的ニーズに応じて適切な指導や支援を行うことです。五福小学校では、子どもたちを学校全体で支援しています。

・**学校運営サポーター**が１人配置され、特別支援学級を中心に授業や学習支援等を行っています。
・五福小学校には、**あおぞら学級（特別支援学級）**と**ごふく教室（通級指導教室）**があり、それぞれの子どもたちに応じた学習を行っています。
・高学年では、一部の授業において**専科による授業**が、また、特定の教科において**交替授業**を行っています。

特別支援教育では、子どもの可能性を最大限に伸ばすことを目指します。

★お子さんの様子で、こんなことはありませんか？ ※詳細は前号参照

・集団の中では話の内容が分からない　・落ち着きがなく、活動中に席を立つ
・物をなくすことが多く、片付けが苦手　・学校にいきたがらない　など

こんな相談先があります。

○特別支援教コーディネーター・・・山中友紀、古田翔太郎、山本淑子、佐藤小百合、下八重雄太、井平充朗
保護者と担任からの気付きをもとに教育相談を実施し、支援方法を検討したりスクールカウンセラーや関係機関への連絡調整を行ったりしています。

○スクールカウンセラー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・木下 智子 先生、橋口 真人 先生
児童または保護者との面談を行い、お子さんに対する理解と対応の仕方を助言します（月１回ずつ）。

※このほかに、**熊本市教育委員会が出す「相談機関一覧」**にも各種相談先があります。

お子様のことで気になること、相談したいことなどがありましたら、いつでも、担任または特別支援教育コーディネーターまでお知らせください。